

音楽も楽しめる

タンデムアンプ (外部入力端子付タンデムアンプ)

★この取扱説明書について★

このたびは、(株)アドニス電機の外部入力端子付タンデムアンプ“BS-TL3”をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
この“BS-TL3”は、スピーカー付マイクロホンを追加することにより、ヘルメットをかぶっている時に同乗者とのタンデム会話や、外部入力端子に接続したMD・CDなどオーディオ機器等を聴くことができる外部入力端子付タンデムアンプです。
ご使用に際しましては、本機の性能を十分発揮させていただくための説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
なお、この取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。

★注意事項★

本機を安全に正しくお使いいただくため、以下注意事項を記載しております。十分にご理解された上でお取り扱いください。

△危険	この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
△危険	走行中に、本機の取り付け直しおよび調整はしないでください。転倒・衝突など交通事故の原因になります。走行前に十分な取り付け調整を行ってください。
△危険	コード類は、バイクの運転操作の支障となる取り付け方をしないでください。転倒・衝突など交通事故の原因になります。
△警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
△警告	コード類は必ず固定してください。走行中に風等により不用意に絡まり危険です。
△警告	コード類は、無理に引っ張ったり巻き付けたりしないでください。交通事故の原因になります。
△警告	本機の音量を上げすぎると難聴の原因になったり周囲の音が聞こえにくくなったりして危険です。
△警告	走行中は、本機の操作はしないでください。交通事故の原因になります。
△警告	液漏れした乾電池を使用しないでください。故障・皮膚がかぶれるなどの原因になります。
△警告	本体内部は調整されていますので、改造・調整はしないでください。
△注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。
△注意	強い衝撃を与えないでください。故障・破損の原因となります。
△注意	本機は防水構造ではありません。故障の原因となりますので濡らさないでください。
△注意	誤動作の原因となりますのでコネクタを、濡れた状態で抜き差ししないでください。乾かしてから抜き差ししてください。
△注意	本機を長時間ご使用にならない場合は乾電池を取り外してください。乾電池の液漏れ等により故障の原因になります。
△注意	本機は緊急通信や非常通信用途には設計されておりませんのでご承知おきください。

★ご注意とお願い★

- 本機の音声はモノラル仕様です。
- 携帯電話の機種によってはノイズが発生して、ご使用になれない場合があります。その場合は、携帯電話を本機と離してご使用ください。
- 携帯電話の機種によってはノイズが発生して、MD・CDなどオーディオ機器等がご使用になれない場合があります。その場合は、携帯電話をオーディオ機器等と離してご使用ください。
- 直射日光の当たる場所や高温になる場所での使用および放置は、変形・変質を招き本機に悪い影響を与えますので工夫して高温を避けるようにしてください。
- 本機の分解・改造・使用上の誤り等によるトラブル・故障等は、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 性能改善のため、予告なく仕様およびデザイン等を変更する場合があります。

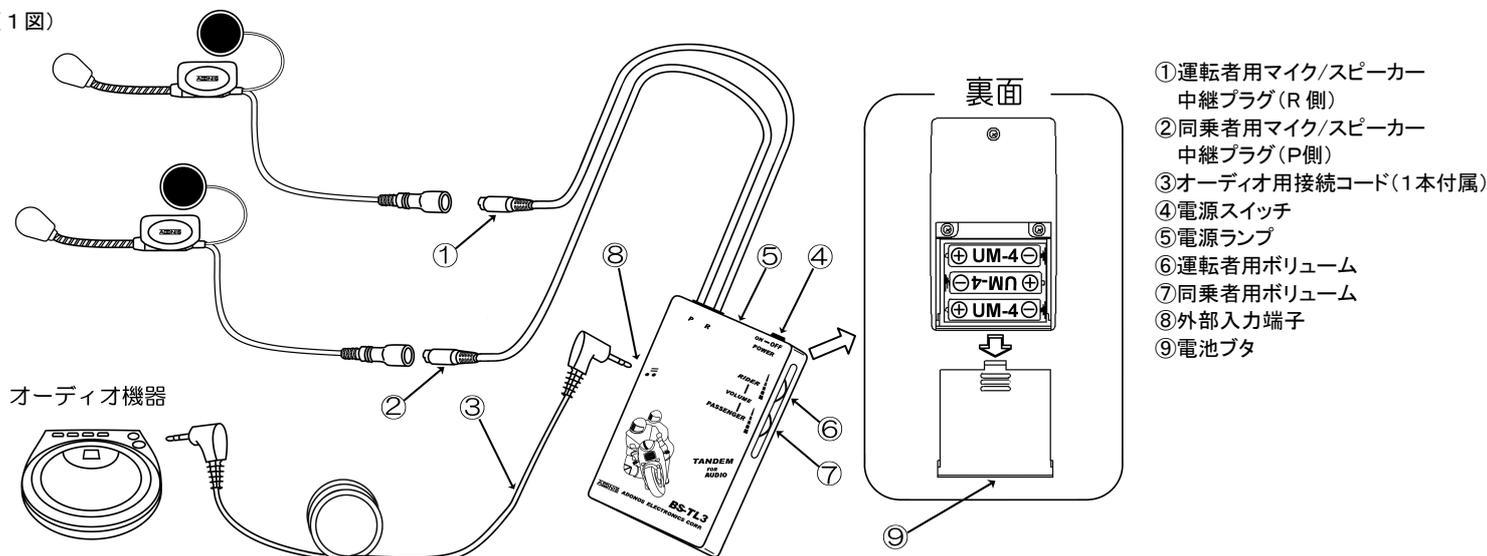
★アフターサービスについて★

お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などに伴い、ご不審な箇所、または破損などのトラブルがありましたら、お早めにお買い上げいただきました販売店、または弊社に保証書を添えてお申しつけくださいませ。

★各部の名称★

取り付けを始める前に、同梱品と各部の名称をご確認ください(1図)。

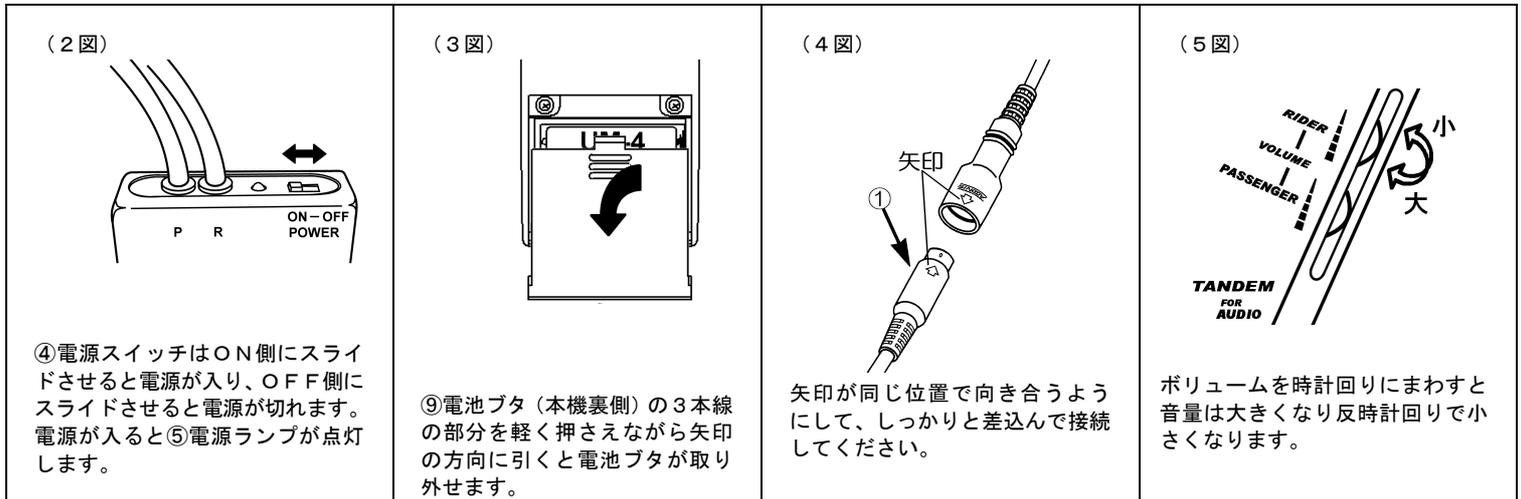
(1図)



- ① 運転者用マイク/スピーカー
中継プラグ(R側)
- ② 同乗者用マイク/スピーカー
中継プラグ(P側)
- ③ オーディオ用接続コード(1本付属)
- ④ 電源スイッチ
- ⑤ 電源ランプ
- ⑥ 運転者用ボリューム
- ⑦ 同乗者用ボリューム
- ⑧ 外部入力端子
- ⑨ 電池フタ

(オーディオ機器・スピーカー付マイクロホンおよび乾電池はセットに含まれません)

★ スピーカー付マイクロホンとの接続方法★



★使用方法★

乗車前の準備と操作方法

タンデム会話をする場合

- 1) 外部入力端子付タンデムアンプBS-TL3（以下本機）の④電源スイッチをOFF（2図）にしてください。裏面の⑨電池ボタンをはずして（3図）、電池ケースの底の表示に従い単4形乾電池3本を極性を間違えないように正しく挿入してください。その後、裏面の⑨電池ボタンを取り付けてください。
- 2) ④電源スイッチをONにすると⑤電源ランプが点灯します。点灯しない時は、乾電池が消耗しているか極性が間違っていますので調べて挿入しなおしてください。
- 3) ④電源スイッチをOFFにしてください。
- 4) 運転者・同乗者共にスピーカー付マイクロホン（4極ミニDINコネクタータイプ）を取り付けたヘルメットをかぶります。
- 5) 4図のようにスピーカー付マイクロホンのマイク/スピーカー中継ジャックと①マイク/スピーカー中継プラグの矢印が同じ位置で向き合うようにして、しっかりと差込んで接続してください。運転者用が「R」側・同乗者用が「P」側になります。
- 6) 本機アンプのボリューム（5図）を最小より少し上げた位置にしてください。⑥⑦ボリュームは運転者用が「RIDER」側・同乗者用が「PASSENGER」側です。
- 7) 本機の④電源スイッチをONにしてください。
- 8) お互いの音量を確認しながら⑥運転者用⑦同乗者用各ボリュームで操作し最適になるように調整（各ボリュームを大きくしすぎると音がひずんだり割れたりします）をしてください。
- 9) スピーカー付マイクロホンのマイクは口元で調整を行ってください。口元とマイクが離れていると聞き取りにくくなります。

乗車前の準備、操作方法の確認が終わりましたら運転の支障にならないように配線をしてご使用ください。

外部入力端子に接続したMD・CDなどオーディオ機器等を使う場合

- 1) 本機の④電源スイッチをOFFにしてください。
- 2) 本機の⑧外部入力端子とオーディオ機器等をオーディオ機器等の取扱説明書に従って③オーディオ用接続コードで接続してください。オーディオ機器のイヤホンジャックの径が3.5mmステレオタイプに使用できます。
- 3) オーディオ機器等の音量ボリュームを最小より少し上げた位置にしてください。
- 4) 本機の④電源スイッチをONにしてください。
- 5) スピーカー付マイクロホンのスピーカーより音が聴こえることを確認してください。聴こえない場合は再度、オーディオ機器等の取扱説明書をよく読んで問題の解決にあってください。また、本機の電池が消耗していれば新しい電池と交換してください。
- 6) オーディオ機器等の音量をオーディオ機器等のボリュームで調整し最適になるようにしてください。
- 7) 同乗者も聴く場合は、オーディオ機器等の音量はオーディオ機器等のボリュームで調整をしますので、個々には調整ができません。運転者は同乗者と相談の上オーディオ機器等の音量調整を行ってください。

注) 各スピーカー付マイクロホンのスピーカーより聞こえる音量の調整は本機の⑥運転者用ボリューム・⑦同乗者用ボリュームで操作します。

乗車前の準備、操作方法の確認が終わりましたら運転の支障にならないように配線をしてご使用ください。

★乾電池の交換時期他★

- 電源ランプが暗くなりましたら新しい乾電池と交換してください。同乗者と会話をしている時・オーディオ機器等を使っている時に音がひずんだり小さくなったりする場合も同様に新しい乾電池と交換してください。
- 環境・使用条件等により使用時間は異なります。おおよその目安は、1日10時間の使用で約3日間です。

〈BS-TL3仕様〉

運転者用マイク/スピーカー
中継プラグ付コード長・・・・・・・・約0.8m
同乗者用マイク/スピーカー
中継プラグ付コード長・・・・・・・・約1m
外部入力端子
・・・・・・・・φ3.5mmステレオミニジャック
電源・・・・・・・・単4形乾電池3本
消費電流・・・・・・・・最大出力時75mA
アンプ部形状・・・・・・・・100(H)×58(W)×17(D)
(突起部含まず)
重量(乾電池含まず)・・・・・・・・約110g

このBS-TL3は、下記の弊社製別売スピーカー付マイクロホンと組み合わせてご使用ください。

フローティングマイクロホン（特許申請中）を搭載した HS-15F（税込価格¥10,290）

または

スタンダードタイプマイクロホンを使用した HS-10（税込価格¥7,140）

ADONIS 株式会社 **アドニス電機**

本社 〒576-0017 大阪府交野市星田北1丁目3番15号
TEL (072)893-3111 (代表) FAX (072)891-2240
東京営業所 〒101-0027 東京都千代田区神田平河町2番地大興ビル5F
TEL (03)3866-8761 FAX (03)3866-8858

<http://www.adonis.ne.jp/>